

Annual Report  
9th Season  
(2020.10~2021 .9)





## Annual Report について

本報告書は事業報告書と事業計画書の2部構成としています。

対象期間は第9期(2020年10月1日~2021年9月30日)及び第10期(2021年10月1日~2022年9月30日)としています。

### 法人概要 [2021年9月30日末日現在]

- 名 称 認定NPO 法人にこスマ九州
- 設立日 2012年10月11日
- 認定取得日 2016年6月23日 認定番号 20-7-1 (令和3年6月更新)
- 所在地 福岡市南区塩原4-3-6 Mパレス大橋101
- 連絡先 Tel 092-553-6408 Mail info@nicosuma.net
- web ページ <https://nicosuma.net>
- Facebook <https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>
- Instagram [https://www.instagram.com/nicosuma\\_kyusyu](https://www.instagram.com/nicosuma_kyusyu)
- LINE @tlk8829z
- 会員数 正会員40名、サポート会員186名、にこスマメイト16名
- 理 事 白石 恵子(代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中山 秀樹、古嶋 研史、吉田 純一、井本 圭祐
- 監 事 張 光陽、東島 明子
- 運営スタッフ数 15名
- 正味財産 7,134,906円

### ■ 事業目的(定款第3条)

この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質(QOL)の向上に寄与することを目的とする。

### ■ 事業内容(定款第5条)

- (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催
- (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催
- (3) 小児がんに対する啓発活動
- (4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業
- (5) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

## 第9期事業報告

### (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

○にこスマキャンプ 2021. 春

開催日：2021年3月20日(土)

会場：オンライン

参加人数：参加者13名、運営スタッフ10名(小児がん経験者19名参加)

○にこスマキャンプ 2021. 夏

開催日：2021年8月29日(日)

会場：オンライン

参加人数：参加者9名、運営スタッフ10名(小児がん経験者14名参加)

### (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

○にこトーク

開催日：2020年12月13日(日)

会場：オンライン

参加人数：10名

○にこスマキャンプ 2021. 春 アフタートーク

開催日：2021年3月20日(土)

会場：オンライン

参加人数：12名

○にこトーク

開催日：2021年7月17日(土)

会場：オンライン

参加人数：15名

### (3) 小児がんに対する啓発活動

にこスマチャリティーカレンダー、オリジナルグッズ、にこスマたより vol16  
レモネードスタンド開催支援

○国際小児がんデー (ICCD) 絵画展

開催日：2021年2月12日(金)~26日(金)

会場：福岡県庁、福岡市役所、九州がんセンター

○レモネードスタンド in ふくおか

開催日：2021年8月1日(日)

会場：博多駅前広場

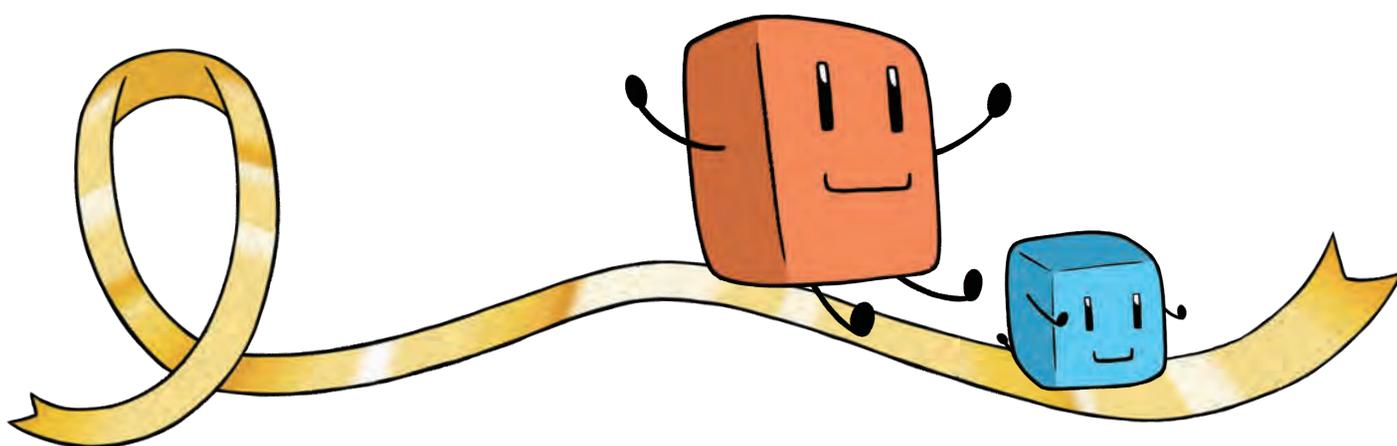
○世界小児がん啓発月間 (CCAM)

開催日：2021年9月1日(水)～30日(木)

会場：小倉城、オンライン

(4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業

小児・AYA世代のがん経験者3名をアルバイトとして勤務



## [ イベントレポート ]

### にこスマキャンプ

#### ～小児がん経験者のための交流キャンプ～

2021年3月20日に、にこスマキャンプ2021春を開催しました。今回も新型コロナウイルスによりオンラインという形になりましたが参加してくれたみんなが元気そうでとても安心しました。

最初の自己紹介では自分の名前、年齢、自分の大切な物、病気を事などを教えてもらいました。私は小児がんについてまだ知識不足なので知らない病名がいくつかありました。

レクレーションではジェスチャーゲームと以心伝心ゲームをしました。自分から手を挙げてジェスチャーしたりお題を出したり積極的にゲームに参加してくれる子が多かったので楽しく盛り上がりました。

オリジナルキーホルダー作りでは紙にイラストやメッセージを書いたり、シールを貼ってキーホルダー用のプラスチックに挟む作業をしました。みんなで見せ合いっこした時、好きなキャラクターやみんなへのメッセージが書いてあったりしてどれも素敵なキーホルダーでした。

短い時間でしたが、たくさんの人たちと話をしたり遊んだりしてとても楽しい1日になりました。次のキャンプも楽しかったと言えるようなイベントにしたいと思っています。

《運営スタッフ 吉村昭紀》



2021年8月29日(日)ににこスマキャンプ2021夏をオンラインで開催しました。

オンラインでのにこスマキャンプは今回で3回目になりますが、徐々に参加者が減っていて残念です。やはり以前のように対面でのイベントを希望する声が多く感じます。また以前のように開催できるまで待ちましょう。

さて今回のにこスマキャンプには運営スタッフを含め19名が参加しました。

最初に自己紹介をしました。それぞれから質問を受け付け、ご飯の話やハマっていること、夏休みの思い出などを聞かせてもらいました。少人数だからこそひとりひとりの話をゆっくり聞くことができました。

その後は今年行われた東京オリンピックに関連したジェスチャーゲームやキーワードマッチングゲームというみんなと同じワードを合わせるようなゲームを行い楽しみました。

創作活動ではフォトフレーム作りやカレンダーの表紙になりました”花”作りをしました。

お話し会では闘病中のことや、学校や就職時に支えてくれた友達の話、将来の夢などをしました。病気のことを気兼ねなく話せたり、小児がん経験者の先輩の話を聞けるのはにこスマキャンプの良いところだと思います。



参加者は少なく残念ではありましたが参加してくれた子どもたちからは楽しい時間を過ごせたと感想をもらいました。

次回のにこスマキャンプはどのような形になるかわかりませんが、またみんなで笑顔で会えることを楽しみにしています。

《事務局 井本圭祐》



にこトーク

～小児がん経験者やその家族の交流会～

2020年12月13日(日)にこトークを開催しました。まだまだ新型コロナウィルスは収まる気配はありませんが、今回も感染予防の観点からオンラインで開催いたしました。運営スタッフ含めて10人の参加となりました。近況を話し楽しい時間でした。普通に会って話したいなという気持ちになりました。



▲2020年12月



▲2021年7月

2021年7月17日(土)、にこトークを開催しました。前回に引き続き感染予防の観点からオンラインでの開催となりましたが、運営スタッフ含め計15名(初参加3名)が集まり大変賑やかな会を行う事が出来ました。自己紹介では話したい事やみんなに聞いてみたい事をそれぞれ出し合い、新型コロナウイルスに関する不安や自宅での楽しい過ごし方、病気を発症してからこれまでの経験やこれからの夢などを共有することができました。

オンラインという事もあり中々打ち解けるまで時間がかかりそうな状況ではありますが、実際にはアイスブレイクとして行った‘絵しりとり、が思いの外盛り上がり、その後のお話しでは皆さんリラックスした状態で参加することが出来ました。病気に関する事から日常の気になっている事まで全般的にお話をする事ができ今後に活かせる会になったかと思えます。またオンライン開催という気軽さを活かして次回以降も参加するメンバーを増やしていきたいと感じました。

《運営スタッフ 柳澤里弥》

3月14日～21日にかけてAYA世代(15～39歳)のことを知ってもらうキャンペーンとして AYA がんの医療と支援のあり方研究会が”AYA week”が行われました。

にこスマ九州も参加団体として3月20日に”にこスマキャンプ2021.春アフタートーク”を開催しました。

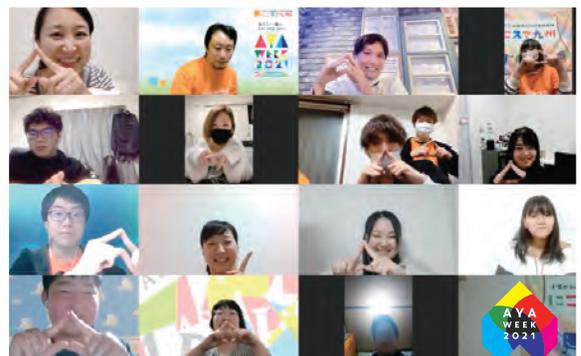
これまでにこスマ九州のイベントに参加したことのない、関東など遠方の方の参加もあり、自己紹介をしました。その後コロナで生活がどのように変わったのかという質問に、そこまで変わっていない人や仕事が減ったり逆に増えたりそれぞれみんな大変な思いをしているんだと感じました。それとは逆に高校を卒業して髪を染めたり、結婚して苗字が変わったという報告をしている人もいました。

途中から男女に分かれて、恋話などをしました。恋愛経験がほとんど無い私は将来一緒に過ごす相手に病気の事をいつ話せばいいのか、話したとしても相手はどう思うのか、ちゃんと理解してくれるのだろうかと不安になりました。しかし目の前に病気になっても幸せを掴んだ人がたくさん恋愛話をしてくれて少し自信を持つことができました。

最後に感想をそれぞれ言い出し合いましたが、「いつも通りで良かった」、「みんなと恋話できて楽しかった」などの声が出て、みんな楽しい時間を過ごせたようで良かったです。

いつかコロナが収まり、画面上での会話ではなく実際に会ってお話ができるのを楽しみにしています！

《事務局 村上 愛璃》



## レモネードスタンド in ふくおか ～小児がんに対する啓発活動～



2021年8月1日(日)、博多駅前広場で「レモネードスタンド in ふくおか」を開催しました。アメリカ在住の小児がんの少女が始めた活動で、福岡では12年前から小児がん啓発のために行っています。にこスマ九州は共催、実行委員会メンバーとして活動しています。

コロナ禍のためレモネードの配布方法などを変更しての開催となりました。にこスマ九州の運営スタッフや小児がん経験者とそのご家族の皆さんとレモネードとチラシの配布、子ども達の絵画や写真の展示、物品販売を行いました。たくさん

の方が足を止め、温かく声をかけてくださりました。

2年ぶりの活動となったため、開催を心待ちにしてくださった方々から袋にいっぱいのお金が多く寄せられ、協賛金を含めた合計金額は過去最高の1,127,332円となりました。集まりましたお金は(公財)がんの子どもを守る会、NPO法人福岡子どもホスピスプロジェクト、にこスマ九州の3団体に寄付し、大切にさせていただきます。

開催にあたりご支援ご協力を頂きました皆様に感謝申し上げます。

《運営スタッフ 山本芙優》



## 世界小児がん啓発月間



Global Gold September Campaign

sponsored by 第一生命



9月の世界小児がん啓発月間に合わせてJCCG(日本小児がん研究グループ)が「ゴールドセプテMBERキャンペーン」を開催しました。今年から始まったこのキャンペーンでは、北海道から鹿児島まで全国15か所の名所がゴールドライトが灯り、にこスマ九州も協力団体として小倉城をライトアップしました。

また世界小児がん啓発月間に合わせてにこスマ九州でもゴールドリボングッズを作成し、約100名の小児がん経験者にプレゼントいたしました。

ゴールドリボンはチャリティグッズとして加わります。

《事務局 井本圭祐》

にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ  
～小児がんに対する啓発活動～

チャリティーカレンダー 発行部数：5,700 部

寄付金額：2,687,719 円



### オリジナルグッズ

オリジナルチャリティーグッズとして、ハンドタオルとトートバック、ふせんとボールペンのセットをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

ハンドタオルは、にこスマ九州のロゴを刺繍し、とても肌触りの良い国産タオルです。トートバックは天然コットン100%のしっかりとした生地で斜めがけもできる2way仕様となっています。

第8期からはにこスマ九州のロゴ入りボールペンとふせんのセットにリニューアルします。ボールペンはスマホタッチ機能付きで本体が4色（黒芯）で、ふせんは紙マッチのようなケースに入ったかわいいカラーのビニールふせんです。半透明のふせんなので、アンダーラインのように文字の上に貼ったり、直接文字を書いたりできます。



### レモネードスタンド開催に関わる支援

地域のお祭りや学生団体、社会奉仕活動グループなどが行うレモネードスタンドにウォータータンクやのぼりなどの物品の貸出などの支援を行っています。

また公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部と協力して「レモネードスタンド in ふくおか実行委員会」を運営しており、リーフレットの制作・配布などを行っています。



第9期会計報告

活動計算書

(法第10条第1項関係様式例)

第9期 活動計算書

2020年10月1日から2021年9月30日まで

科 目	金 額		(単位：円)
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	140,000		
サポート会員会費	381,000		
にこスマメイト会費	6,000	527,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	7,740,878		
ボランティア受入評価益	217,600		
資産受贈益	162,879	8,121,357	
3 受取助成金	700,000	700,000	
4 事業収入	0	0	
5 その他の収益			
受取利息	45		
雑収入(コロナ関連補助金)	1,173,913	1,173,958	
経常収益計			10,522,315
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	1,902,050		
法定福利費	285,201		
福利厚生費	15,170		
ボランティア受入評価損	217,600		
人件費計	2,420,021		
(2) その他の経費			
会議費	8,822		
旅費交通費	348,722		
食糧費	0		
資産受贈費用	162,879		
通信費	269,350		
消耗品費	1,687,159		
印刷費	1,287,981		
会場費	0		
広告宣伝費	0		
水道光熱費	97,248		
研修費	0		
諸会費	6,100		
支払手数料	6,666		
地代家賃	352,011		
賃借料	77,043		
その他経費計	4,303,981		
事業費計		6,724,002	

科 目	金 額		(単位：円)
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	1,314,250		
法定福利費	123,396		
福利厚生費	0		
人件費計	1,437,646		
(2) その他の経費			
業務委託費	147,720		
会議費	808		
旅費交通費	93,550		
通信費	149,635		
消耗品費	180,707		
水道光熱費	30,947		
諸会費	11,233		
支払手数料	65,256		
地代家賃	284,509		
賃借料	4,800		
保険料	0		
租税公課	3,450		
渉外費	0		
その他の経費計	972,615		
管理費計		2,410,261	
経常費用計			9,134,263
当期経常増減額			1,388,052
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			1,388,052
前期繰越正味財産額			5,768,744
次期繰越正味財産額			7,156,796

※職員の従事時間数に応じて、地代家賃及び給料手当、法定福利費を事業費と管理に按分しています。

貸借対照表

2021年9月30日現在(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
現金及び預金	7,280,281	未払金	105,147
立替金	21,030	前受金	13,000
		預り金	26,368
		負債の部 合計	144,515
		正 味 財 産 の 部	
		<b>【正味財産】</b>	
		前期繰越正味財産	5,768,744
		当期繰越正味財産増減額	1,388,052
		正味財産の部 合計	7,156,796
資産の部 合計	7,301,311	負債及び正味財産合計	7,301,311

## 第10期 事業計画

### 【年間スケジュール】

2021年11月	12月18日	2022年2月
<p>●にこスマチャリティーカレンダー</p> <p>500円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。</p> <p>●にこスマたより vol.17</p>	<p>●にこトーク</p> <p>17歳以上の小児若年性がん経験者のための茶話会です。それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。</p>	<p>●国際小児がんデー</p> <p>2月15日の国際小児デーに合わせて福岡県庁など啓発展示を行います。また嘉麻市織田弘樹美術館では講演イベントなども行います。</p>
3月27日	5月	7月
<p>●にこスマキャンプ2022.春</p> <p>小児がん(またはそれに準ずる病気)を経験した子ども達の交流キャンプです。自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。</p> <p>●AYWeek 関連イベント</p>	<p>●にこスマ家族の集い</p> <p>病気を経験した子どもと、ともに病気に取り組む家族が集う場です。BBQやレクリエーションを通して家族同士の交流や家庭内の絆を深めることを目的とします。</p>	<p>●にこトーク</p> <p>17歳以上の小児若年性がん経験者のための茶話会です。それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。</p> <p>●にこスマたより vol.18</p>
8月	9月	
<p>●レモネードスタンド in ふくおか</p> <p>小児がんに対する啓発活動としてレモネードの配布や絵画展募金活動を行います。</p> <p>●にこスマキャンプ2022.夏</p>	<p>●世界小児がん啓発月間</p> <p>9月の世界小児がん啓発月間に合わせて名所がライトアップされたり、様々な関連イベントが行われます。にこスマ九州もイベントを計画中です。</p>	<p>●リレー・フォー・ライフ</p> <p>がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。にこスマ九州はチームとして参加しています。</p>

### 【啓発活動】



小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティーカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。



第10期 活動計算書(予算)  
2021年10月1日から2022年9月30日まで

科 目	金 額		(単位:円)
I 経常収益			
1 受取会費	620,000		
2 受取寄付金	6,260,000		
3 受取助成金	1,000,000		
4 事業収入	335,000		
5 その他の収益	100		
経常収益計			7,880,100
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	3,200,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	100,000		
会議費	70,000		
旅費交通費	560,000		
通信費	300,000		
消耗品費	750,000		
印刷費	1,160,000		
賃借費	310,000		
食糧費	100,000		
会場費	600,000		
研修費	50,000		
諸会費	30,000		
水道光熱費	25,000		
保険料	55,000		
渉外費	35,000		
支払手数料	15,000		
租税公課	10,000		
資産受贈費用	0		
その他経費計	4,170,000		
事業費計		7,370,000	
2 管理費			
(1) 人件費	660,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	10,000		
旅費交通費	400,000		
通信費	150,000		
消耗品費	600,000		
印刷費	20,000		
賃借費	30,000		
地代家賃	910,000		
水道光熱費	60,000		
渉外費	50,000		
保険費	16,000		

科 目	金 額 (単位：円)		
支払手数料	5,000		
雑費	10,000		
その他の経費計	2,381,000		
管理費計		3,041,000	
経常費用計			10,411,000
当期経常増減額			△2,530,900
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 2,530,900
前期繰越正味財産額			7,134,906
次期繰越正味財産額			4,604,006

※受取寄付金にはボランティア受入評価益、資産受贈益が含まれています。

また事業費の人件費にボランティア受入評価損が含まれています。

※地代家賃及び給料手当、法定福利費などを事業費と管理に按分する前の金額を記載しています。



小児がん経験者のための支援団体  
**にこスマ九州**